

①全国連盟関連

自然保護集会（別紙）（11/12-13）澤村さん他参加

登山学校交流集会（別紙）（11/19-20）大見事務局長参加

登山研究集会（別紙）（10/29-30）中川顧問参加

②近畿ブロック理事長会議（10/19）

・ 近 畿 ブ ロ ッ ク 雪 崩 講 習 会
<http://www.hyougorousan.sakura.ne.jp/front-page/2022-nadare-01.pdf>

人数をしぼって開催。リモート＆日帰り、バス使用せず

・ 近畿ブロック搬出技術講習会について 近ブロ救助隊 8/25.9/20 リモート会議
講習会は継続する。ハイキング・尾根・岩など各班の内容を見直す 参加者はリーダー、講師層とする。

・ ハイキング班…滋賀・奈良・和歌山県連で内容を検討
・ 尾根班…京都は実施しない。大阪も余力があれば実施
・ ハイキングレスキュー班（仮称）を新設（京都）ハイキングのリーダー層を対象に手持ちの装備を用いて行う

・ 岩初級班、岩経験者班、岩レスキュー班 大阪と兵庫が話し合って検討すめる
・ 各府県連で独自に行っている訓練、講習会などがあれば各府県連にも紹介して参加をよびかける

・ 近畿ブロック会計…これまで規約がなかった 下記の案を検討すめ決定する
年度（4/1-3/31）会費（一人年 35 円）支出（近ブロ会議で決定）

・ 各府県連報告

大阪（総会以降の取組を報告）

京都 青年委員会以外は活動を取り戻しつつある 交流会を3年ぶりに開催（大江山 109 名）

兵庫 高齢者の事故防止と永く山登りを続けるための『登山の筋力測定と講習』開始

六甲山全山縦走大会を新しい試みで再開を進める 2023年3月12日

六甲山にトイレを設置する活動 継続活動

神戸登山研修所の移転に関して（反対署名）

神戸市は21年王子公園（この中に研修所がある）大学設置、立体駐車場設置、プールテニスコートを廃止の計画発表。「みんなの王子公園&動物園の会」は47000筆の計画反対の署名。

神戸市は遊園地と公立動物園運営を認めるが大学誘致は諦めないと主張。現在、大学誘致の撤回・動物園の改善拡充・登山研修所など公園内の施設維持存続を訴えて署名活動中

（討議の中でこもれび佐々木理事から大阪も呼応しようとの発言を議場で確認した・兵庫 労山と連絡をとり協力していくと決めた）

滋賀 10/23 登山祭典・初級やステップアップ講習会を実施

和歌山 昨年の前鬼に続いて大杉で死亡事故2年連続。前鬼のメンバーの医師、日本登山医学会に入会し研修会に参加。ニュースに連載予定

奈良 平群町ソーラー現地視察 4/30。大台森林応援団の活動に参加（林野庁・環境庁主催）
「森とシカと遊ぼう」イベント 8/25（小学生 13 人 大人 11 名）

大阪労山各部報告提案

①事務局

●大阪労山総会 2023 年 3 月 5 日（日曜） 国労会館

総会へのスケジュール案

1) 総会資料

- ・総会資料 各部 議案書第一次案 提出 1 月 13 日（金）（昨年は 1 月 20 日）
- ・常任理事会 1 月 19 日（木）

①代議員登録と2月代表者会議

- ・3月総会の招請状の作成
議案第一次案印刷 代表者宛名カードの作成
- ・総会資料 初稿完成 1 月 25 日 （昨年は 2 月 1 日）
- ・理事会 1 月 26 日（木） 第一次案議案を配布したいところ
- ・議案書第一次案+①を発送 1 月 31 日
- ・常任理事会 2 月 16 日（木） …議案書最終案の討議
- ・代表者会議 2 月 23 日（木）

2) 会計

- ・事務所使用料の請求 1 月 29 日（日）
- ・各部 各種学校会計 1 月 31 日締め
- ・決算/予算書一次案作成 2 月 16 日（木）

●2023 労山カレンダー 今年も事前申し込みで、全国に発注

各会で必要部数をまとめて、大阪労山 事務局 大見まで メールでご連絡願います。

大阪労山全体の数を集計して、全国労山に申し込みます。

1 部 1, 0 0 0 円です。

- ・カレンダーの情報は <https://www.jwaf.jp/topics/calendar> をご参照下さい
- ・1 1 月の理事会に間に合わせたいので、締め切りを 1 1 月 1 1 日とさせて下さい。

②組織部

1. 各会の 11 月末現在の組織数の提出 お願い

2023 年度連盟費算出用の各会組織数報告書（下記の項目）を 12 月 15 日（木）までに提出下さい。

連盟費の算出に重要な組織数の報告です。この組織数が各会の 2023 年度の連盟費の基準になりますので、その点を考え各会で十分話し合ってから組織数を提出して下さい。

※提出日、提出者名前、会名、来年度の組織数 名（男性 名、女性 名）、平均年齢 歳

2. 組織担当者会議

大阪労山ニュース 11 月号に報告書を掲載 参照

日時・会場：2022 年 9 月 8 日（木）午後 7 時～9 時 連盟事務所 12 名、リモート参加者 14 名

- 1) 高齢者のための取り組み等を活発に取り組んでいる八尾山の会ときたろう HC の報告
- 2) 兵庫労山から報告（笹部兵庫労山組織委員長と蟹沢さんから西宮労山報告）
- 3) 参加の各会から報告 時間の関係でリモート参加の会に報告。

※・きたろう HC：高齢化を考えた活動として、自然文化に関する活動グループ（サロン活動や絵画教室等）で山の仲間と新たな世界にチャレンジし会員間の交流を育んでいる。

・八尾山の会：HP を見た方、山行中に声かけ、会の名刺を配る、ラジオ局でインタビューを受ける。

・兵庫県連：昨年 1900 人を割り込む危機的事態の中で、県連盟として、組織委員会が中心となり、各専門部と一致協力して若い新入会員の確保と会員拡大に取り組んで行くこととなった。そのため、広報戦略部門を新たに設置して新たな人材を加えた。また、交流会等で各会の横の繋がりを深め、各会に取り組んでもらい組織委員会がまとめ役として行動する。さらに、全体の交流集会を実施し、各登山嗜好別の交流会議を開催。尚、西宮労山は工夫した取り組み（京都トレイル等の公開ハイク、一般募集のチラシ作成、メールマガジンの発行、昼のティータイムに時間を取り交流、西宮ラジオ局で宣伝）を実施し 50 名の会員拡大をした。

3. 全国ハイキング交流集会 報告 大阪労山ニュース 11 月号に報告書を掲載 参照

日 時：10 月 1 日（土）～2 日（日）会場：山口県 セミナーパーク

集会参加者：28 団体 79 名（1 日） 大阪：高桑（きたろう HC）、浜田

■10 月 1 日（土）

○13 時開会 主催者あいさつ 全国連盟副理事長 久保典子

主管団体あいさつ 山口県連 会長 川辺淳二

○基調報告 全国ハイキング委員長 田上千俊

○記念講演 登山ガイド 木元康晴 「IT 時代の山岳遭難」-スマホを活用した安全登山-ヤマケイ新書「IT 時代の山岳遭難」 2020 年発行

○第 1 分科会 「会・クラブ運営と会員拡大」 15 名 8 会 浜田出席

○第 2 分科会「山行活動について」 17 名 14 会 高桑出席

■10 月 2 日（日）

○分科会報告 各担当者より説明

○交流ハイキング 4 コース 40 名 高桑参加

4. 大阪労山交流会 中止します！

滝畑 光滝寺キャンプ場で交流会は 12 月 3 日～4 日に開催予定でしたが、キャンプ場から突然水道工事をするので閉鎖すると連絡があった。 組織部では日程等の変更は難しく中止にすることにした。予定を入れて下さっていた方々にはほんとうに申し訳ありませんでした。

③自然保護委員会

11 月 12～13 日に全国労山事務所で開催されます自然保護集会で大阪労山のライチョウ

目撃情報活動について報告します

そのパワーポイント原稿を送信します 下記の URL より入手ください

ご意見、コメントなどお願いします 大阪労山の実績の報告と全国に活動を呼びかけます

<https://firestorage.jp/download/041b8a7710c8e6c3af228e93af5fdf0a120e71db>

④女性委員会

10月16日長距離縦走ダイトレ、豚汁応援隊要員として参加4名

乾燥野菜を使った豚汁は好評で吹田労山の方々にもお手伝い頂きました。

10月30日(日)秋のこども冒険学校への協力 参加3名

11月12～13日(土・日)京都府連担当 近畿ブロック交流山行 参加4名

⑤平和と登山

第51回戦跡ハイキング

大阪市大正区・渡し船に乗って、かつてあった大工場跡を訪ねる旅。 今回の戦跡ハイキングは、かつて人気のあった「渡し船にのって大正区を歩く戦跡ハイキング」をもう一度訪ねてみたいと考え企画しました。今回のガイドも森田敏彦さん（元府立高校教諭）にお願いしました。バスを乗り継ぎ、二つの渡し船に乗り、戦跡を訪ねる旅です。昼食は大正区で人気の沖縄料理店・うるま御殿で、「花」や「島唄」など沖縄の歌をみんなで歌うことができます。ぜひ、ご参加ください。

日時：2022年11月12日（土） 集合：環状線大正駅午前9時15分

コース 大正駅→「紀元二千六百年」年記念「国旗掲揚台」→勘助橋の渡し碑→上八坂神社（空襲で焼け残った銀杏、中村勘助之碑）→百済橋跡→松筒自動車学校跡→大阪紡績会社跡→呑海寺（波除観音）→栗本鉄工所発祥の地碑→木津川水門→落合上渡船場・往復→昭和山→バスで南恩加島へ、昼食「うるま御殿」で→70号系統バスで中船町へ→木津川渡船場・往復→木津川飛行場跡・藤永田造船所跡→船町渡船場→日本GM工場跡→鶴町中央公園のパネル→鶴町一丁目停留所からバスで帰路・解散 鶴町一丁目バス停、バスで大正駅や難波やあべの橋へ

参加費：約500円（資料代等、バス代、昼食代を除く）交通費、資料代等）

申し込み：10月31日（月）大阪労山連盟担当・大西清見（080-1460-3884）

定員：12名（バスに乗車するため定員12名にさせていただきます。）

⑥子どもの冒険学校

・ハイキング 10月30日 日曜日

http://bokengakko.aikotoba.jp/2022boshu_hiking.pdf

近鉄 枚岡駅からぼくらの広場を往復して枚岡駅へ 現状 子ども4人 大人4人申込み有り

・冬の子どもの冒険学校 2023年1月29日 日曜日

http://bokengakko.aikotoba.jp/2023boshu_fuyu.pdf

募集受付中 場所は 例年と同じ 比良 イン谷口

⑦障がい者の登山学校参加のためのプロジェクト会議

1.手話で学ぶ登山初級教室

「登山のセルフレスキュー（実技）」

10月15日（土）9時～15時

奈良まほろば健康パーク（奈良県大和郡山市）

ロープワークとツエルトの練習を実施した。

参加者は5名

今後の予定

11月8日（火）19時より 府立福祉情報コミュニケーションセンター 「読図」

11月13日（日） 「読図（実技）」

場所は、大文字山（京都府）か、鳥見山（奈良県）どちら

3.熊の遭遇

10月8日、飯豊山（切合小屋付近）でツキノワグマに遭遇した。参加者4名

熊が横から4名の真ん中に入ってきて、すぐに山肌へ逃げていった。

ハプニングな出来事だが、全員は不幸中の幸いで、熊に襲われなくて良かった。

私は登山してから15年目になるけど、一度も山で熊に会ったり見たりしたことがなかった。

本当に怖かった。

秋は熊被害の増える季節ですので、気をつけましょう。

⑧教育遭難対策部

（1）初級冬山登山学校

・2019年まで実施していた「初めての雪山講習会」を初級冬山登山学校に改組し、再スタートする。

その為のスタッフ会議を開催（10月11日）

・スケジュール：以下の募集ビラ案を参照

<http://owaf.aikotoba.jp/2022WinterR5.pdf>

・①スタッフが冬セミと重なる。

②両学校が同時進行する。という状況で、全体的にスタッフ不足であり、負担減少、効率化の視点で1回目の実技は冬セミと合同とし、座学も山の教室を活用するスケジュールとした。

・役割 夏の初級登山学校からの変化点

校長：富永、副校長：下窪 変更無し 事務局：瀬嶋――>大見 会計：大見――>大西

事務局：近藤 装備：水口 変更無し

・入校時に 持病の自己申告票と 重要事項説明書・誓約書を提出 200万円以上の山岳救助に対応出来る保険・基金に加入のこと

（2）初級登山学校

・受講生5名で進行中。座学は、登山装備、登山計画、山の天気、遭難事例を実施。

武田尾ボッカ、読図山行、武奈ヶ岳の実技山行＋ダイトレ 終了。

今後、スキルアップ読図の実技山行と氷ノ山の修了山行を予定。

（3）安全対策基金

・各学校から今年度の請求を集計。10月末までに配布する。

・分配案

ハイキングセミナ

女性のための登山学校

障登 PT

山の教室

岩登り講習会

はじめての雪山講習会（初級冬）

初級登山学校

中級登山学校

- ・来年度の申請を 11 月に行う。

（４）全国登山学校担当者交流会

11 月 19 日～20 日（京都府・大原山荘、金比羅山）

- ・大見参加し、大阪の各学校の取り組みを報告予定（報告案は 木曜日に説明します）
- ・近畿地区で、学校や講習会にどのような内容と意識の差があるのかが今回のテーマ

（５）岩登り体験教室

10/19(水)開校しました。

16 名の応募で 5 名に絞り、「安全意識」と「楽しさ」を学んでもらいます。

（６）救助隊

- ・10/2(日) 岩搬出自主訓練 報告別紙添付
- ・11/19～20 搜索訓練

今回の訓練は、救助要請から、搜索活動～要救助者発見までを行います。救助活動がどのように行われるのか自ら体験する事により、実際の救助活動の際に役に立つと思います。

又、近年導入の進んでいるヒトココを使用した搜索訓練も行います。

どの様に役に立つのかも体験出来ますので、皆様ふるって御参加の程宜しくお願い致します。

日程：11 月 20 日（日曜日） 千刈ダム駐車場広場 8：00～

場所：大岩ヶ岳周辺

内容：要救助者搜索（ココヘリを使用し搜索訓練）＊労山会員の方でしたら、どなたでもご参加頂けます。

参加希望の場合、11 月 6 日までに下記アドレスへご連絡お願い致します。

アドレス：owaf.rescue@gmail.com

氏名・所属会・連絡先・住所・生年月日・血液型・緊急連絡先をお知らせください

搜索訓練担当：上村・松芳・宮本（豊中労山）

⑨ダイヤモンドトレイル長距離縦走大会（10/16）

参加者 205 名（男性 147/女性 58）

20km 完走者 43（24/19）リタイア 4

30km 完走者 30（23/7）リタイア 2

40km完走者 118 (91/27) リタイア 0

後半完走者 8 (5/3)

10月常任理事会で理事長が「常任理事」への当日運営への参加要請を行った

また、救助隊には主にパトロールへの参加を要請した（救助隊運営委員会に諮ってもらう）

⑩ハイキングセミナー（校長 中尾さん：志峰会）12/1 開校・3/1 まで。募集 5 人

⑪濱田副理事長から高槻労山の柴田さんからの報告を代読

拡大…入会問い合わせ 2 名。HP の更新で・バスハイクも実施。新入会者も参加して充実。全国連盟の労山紹介リーフを活用

佐々木理事からはこのリーフを大阪労山として申込みを。と発言あり。全国に連絡をとって大阪労山版を作成することになった。

（以上）